A sunset scene with a bright sun low on the horizon, casting a golden glow over a cityscape. The sky is a mix of orange and yellow, and the city lights are visible in the distance.

～温故知新たなGX～  
(芸妓トランスフォーメーション)

---

# ～目次～

## 定義 p2～

- ニューノーマルとは
- まちづくりとは
- 観光とは
- ニューノーマルまちづくり観光とは

## 現状 p6～

- 古町の魅力
- 古町の課題
- ターゲット層

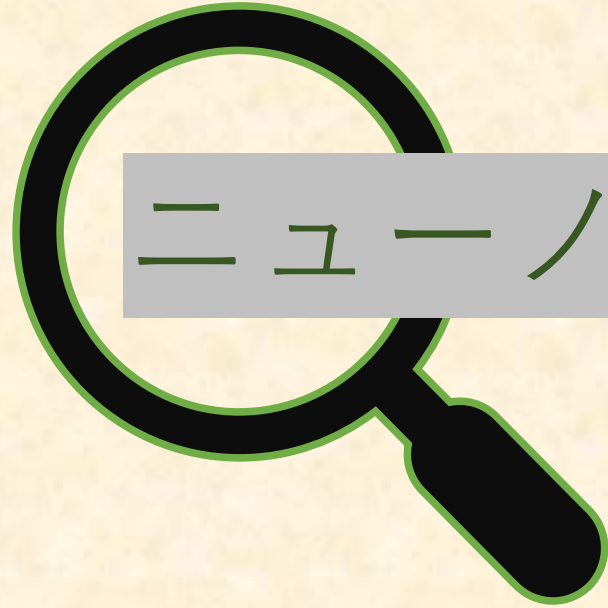
## 目指す観光 p16～

- 古町芸妓
- 着物

## ぷらん p23～

- ひるげいぎ
- MIX和服

## 今後の展望 p54～



ニューノーマルまちづくり観光とは

# ニューノーマルまちづくり観光とは...

ニューノーマルとは

- 今までの良さを残しつつ、現代の生活にあった形に変化させること。

観光とは

- 新鮮さを求めたり、新しい経験を得たりすること。人との交流・つながりを作ること。

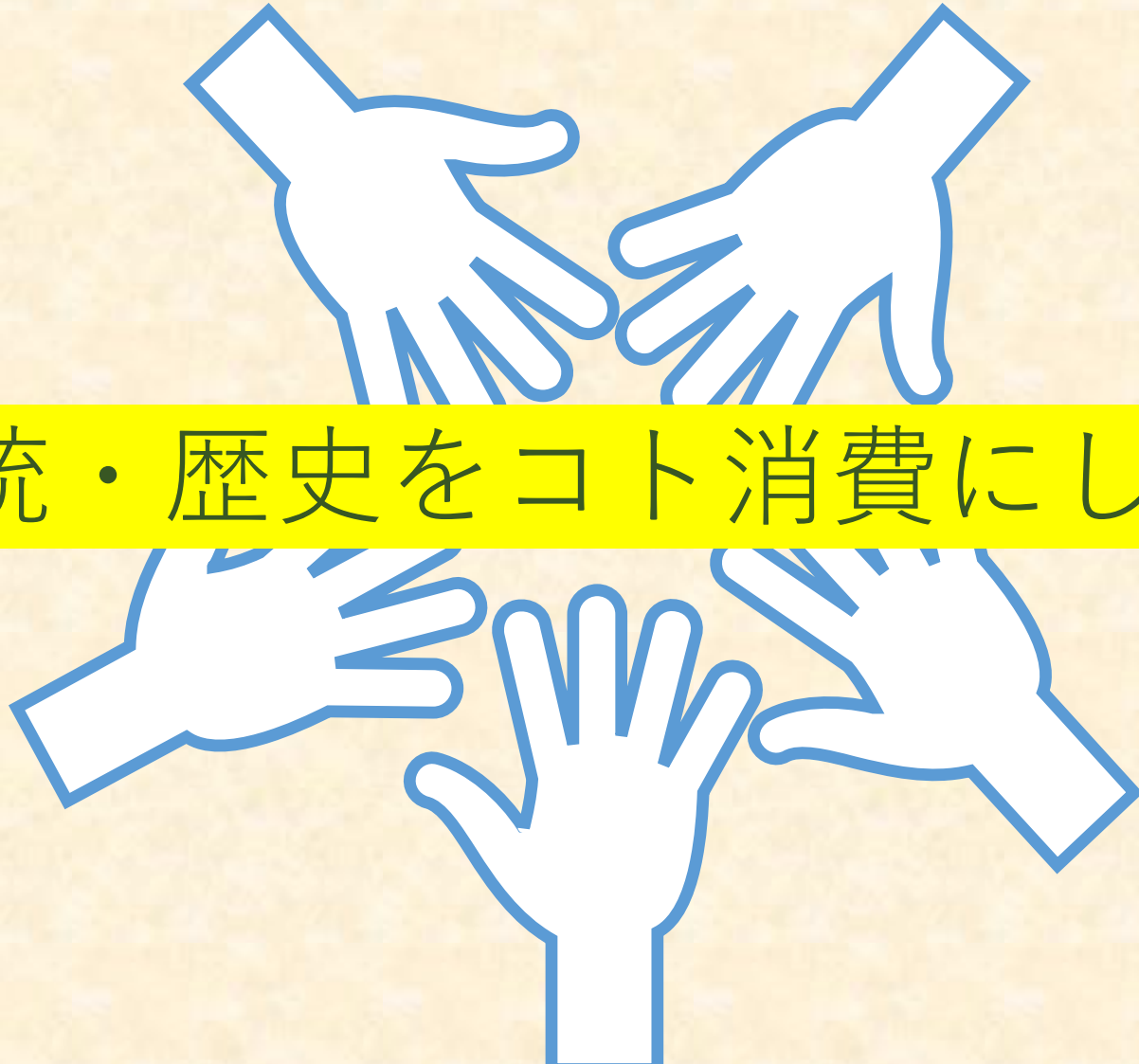
まちづくりとは

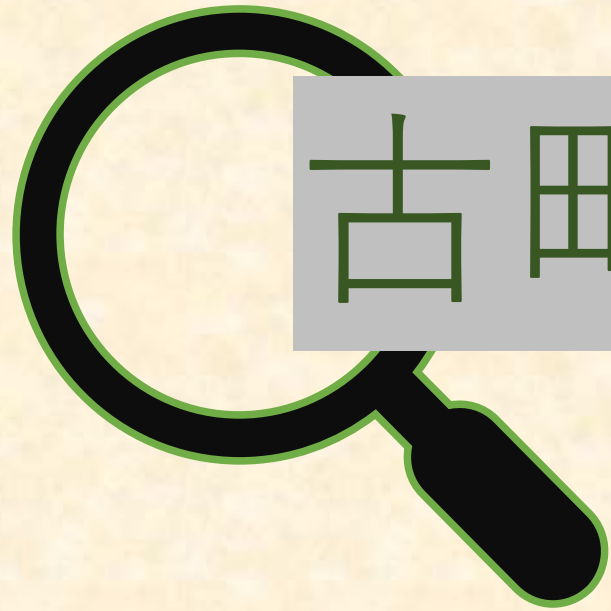
- 地域資源の発掘、活用する。また、観光して地域を活性化させる。

ニューノーマルまちづくり観光とは

つまり、

伝統・歴史をコト消費にして発信





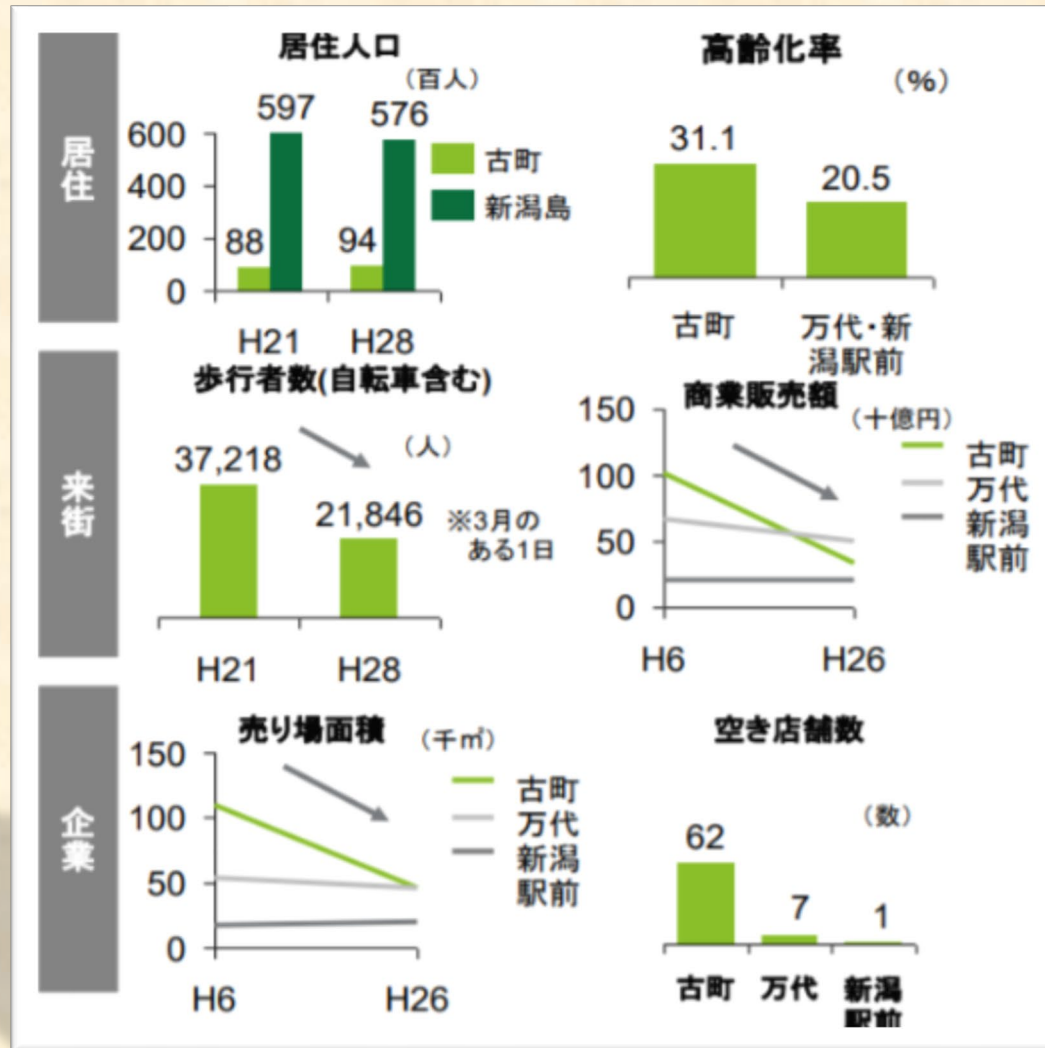
古町はどうか？



# 古町の魅力

- 1655年に築かれた港町のまちなみの骨格
- 歴史的建造物など、歴史がある
- 江戸時代から花街の文化がある
- かつては新潟市一の繁華街
- ビジネス街、飲食街、ファッションストリート  
としての性格

# 古町の現状



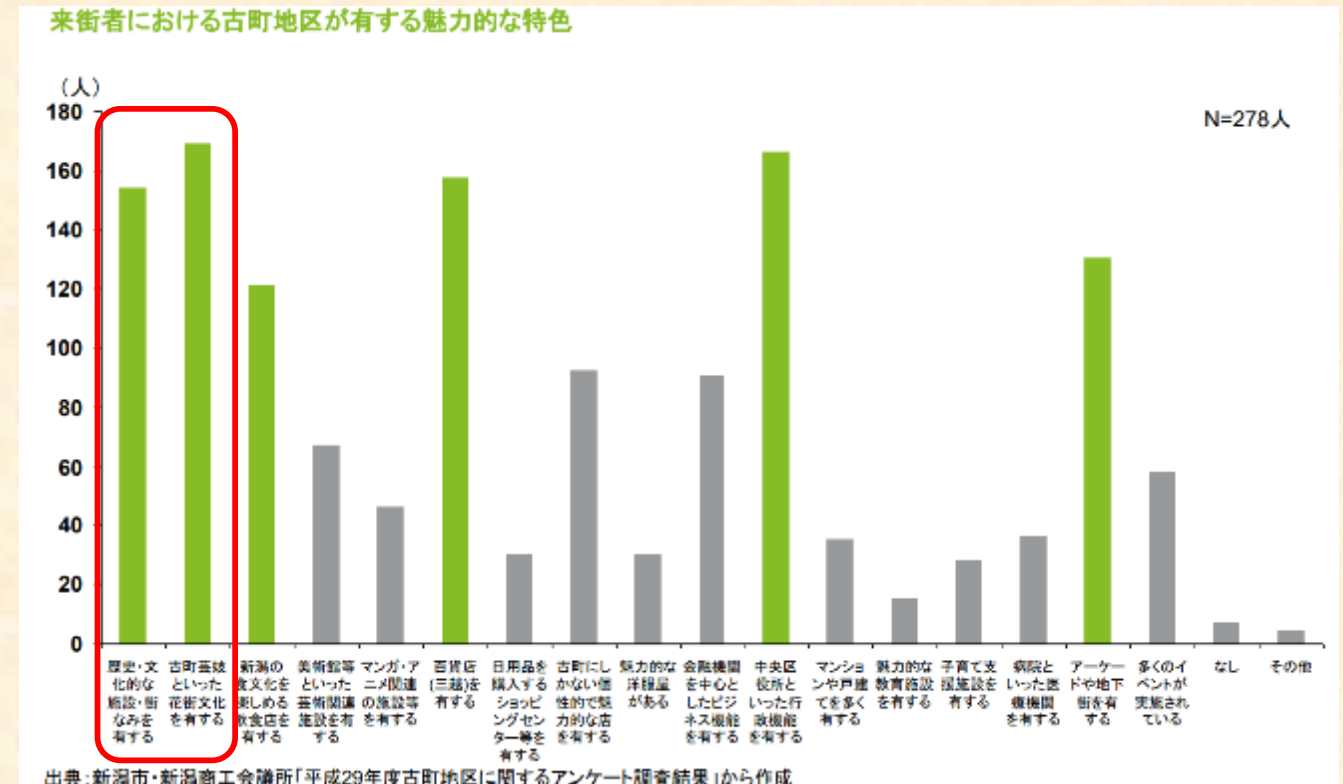
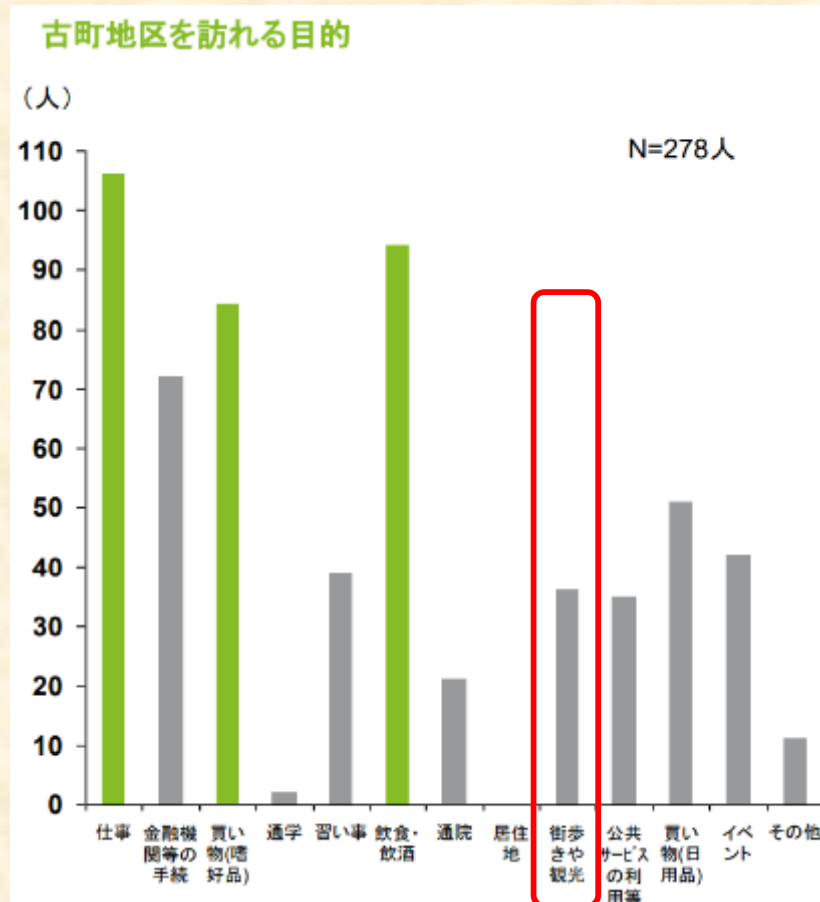
- 居住人口減少
- 空き店舗の増加
- 歩行者通行量減少



賑わいの喪失



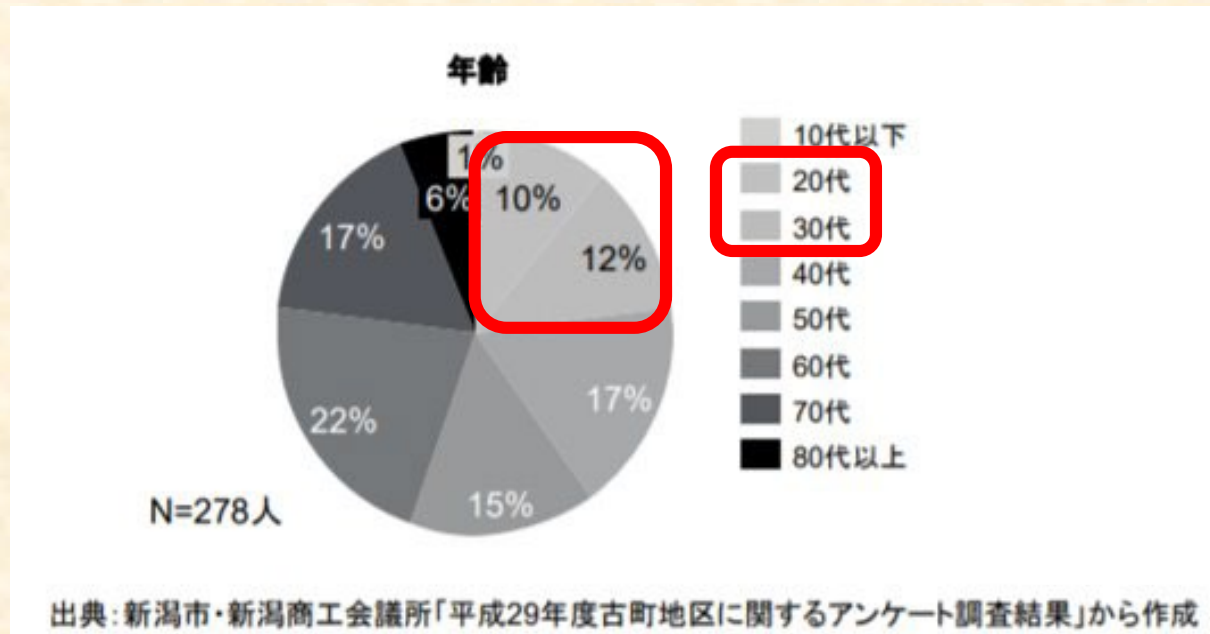
# 賑わいを取り戻すためには



- 古町の伝統的な町並みが魅力だと認知されているにも関わらず、実際にその魅力を体験する人は少ない。

# 賑わいを取り戻すためには

古町の魅力を拡散するにはどうしたら良いか？  
→潜在性のあるターゲット、市場に着目する



20～30代来街者の割合は  
全体の約5分の1



ターゲットは次世代を担う若者！

特に20~30代



# 賑わいを取り戻すためには

古町の魅力の  
認知・体験・拡散が足りない

古町の魅力を若者（特に  
20~30代）に消費してもらう

古町の賑わいを取り戻す！





# 若者に消費してもらうには



出典

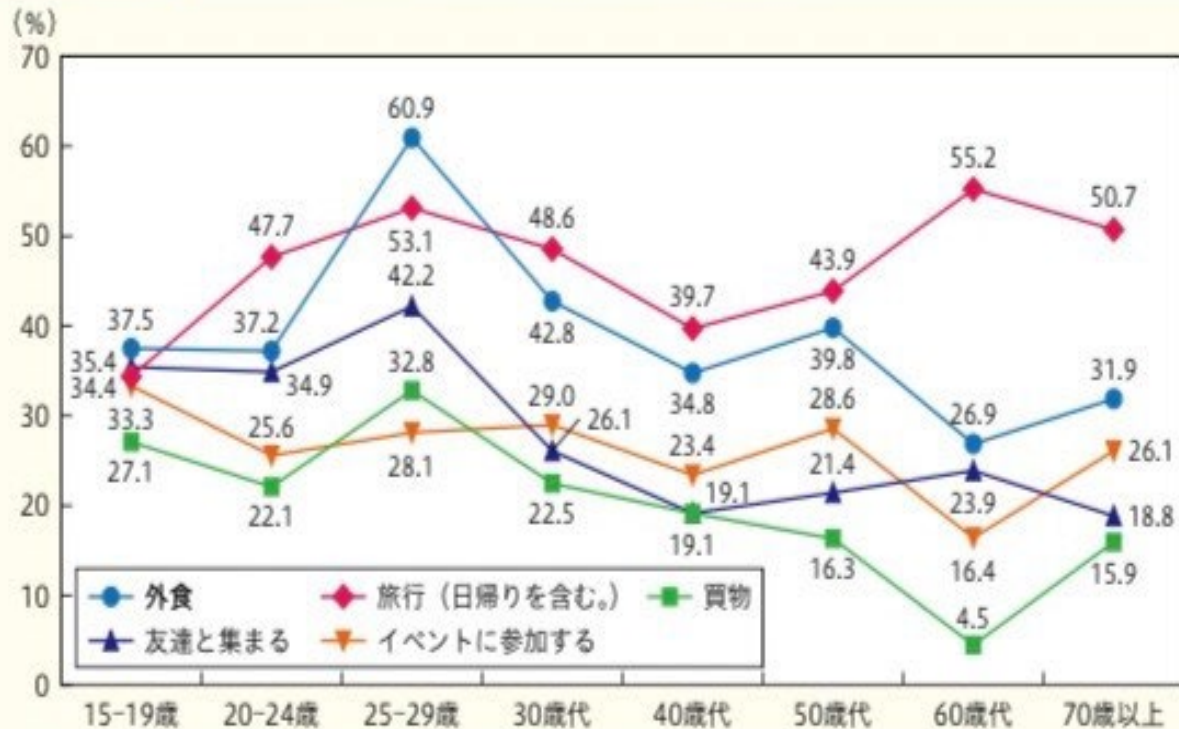
[https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\\_research/white\\_paper/2017/white\\_paper\\_128.html](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_research/white_paper/2017/white_paper_128.html) 【特集】若者の消費

他の年代と比較して、  
20~30代の方は、情報発信をする人が多い！

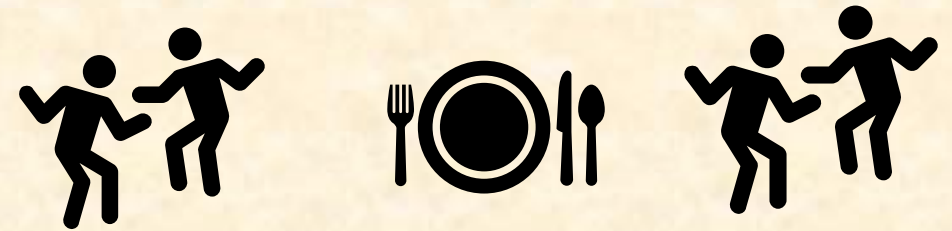


# 若者に消費してもらうには

図表I-3-1-28 写真や動画を撮影することを目的とした行動



- 20～30代の若者は他の年代に比べ外食や友人との遊びなど、「**コト消費**」をする人が増加



(備考) 1. 消費者庁「消費生活に関する意識調査」(2016年度)により作成。  
2. SNSに写真や動画のアップを「よくする」又は「することがある」と回答した人に対する「アップする写真や動画を撮影することを目的に次のようなことをしたことはありますか。」との問に対する回答(複数回答)。

出典

[https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\\_research/white\\_paper/2017/white\\_paper\\_128.html](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_research/white_paper/2017/white_paper_128.html) 【特集】若者の消費

若者のニーズ



コト消費ができる観光地

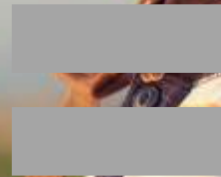


# 目指す観光の形

コト消費が  
できる観光地  
～現代文化～



古町  
～伝統～



温故知新  
～現代文化と  
伝統が共存共  
栄～



# 古町には何がある？



旧齋藤家別邸



旧議事堂の県政記念館

□旧齋藤家別邸・県政記念館・白山神社など  
歴史的建造物

□花街の芸妓文化

□着物

□古着



白山神社

古町の着物

芸妓さんの練り歩き



古着を売っている地下街



古町芸妓は？



認知度は  
ある

敷居・値  
段が高い

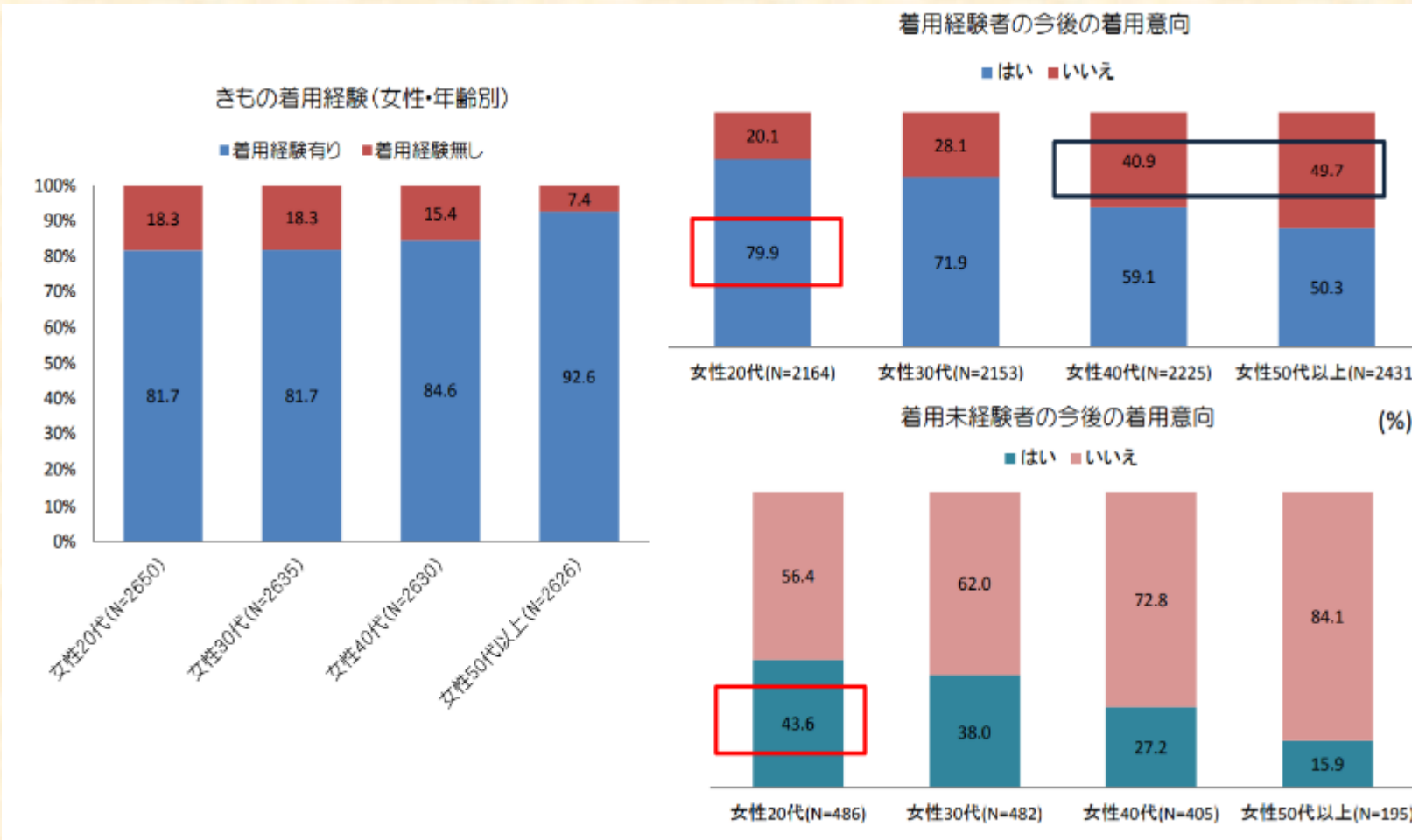
体験出来  
てない

親しみや  
すくしよ  
う

ポップな  
芸妓にし  
たらどう  
だろう  
か？

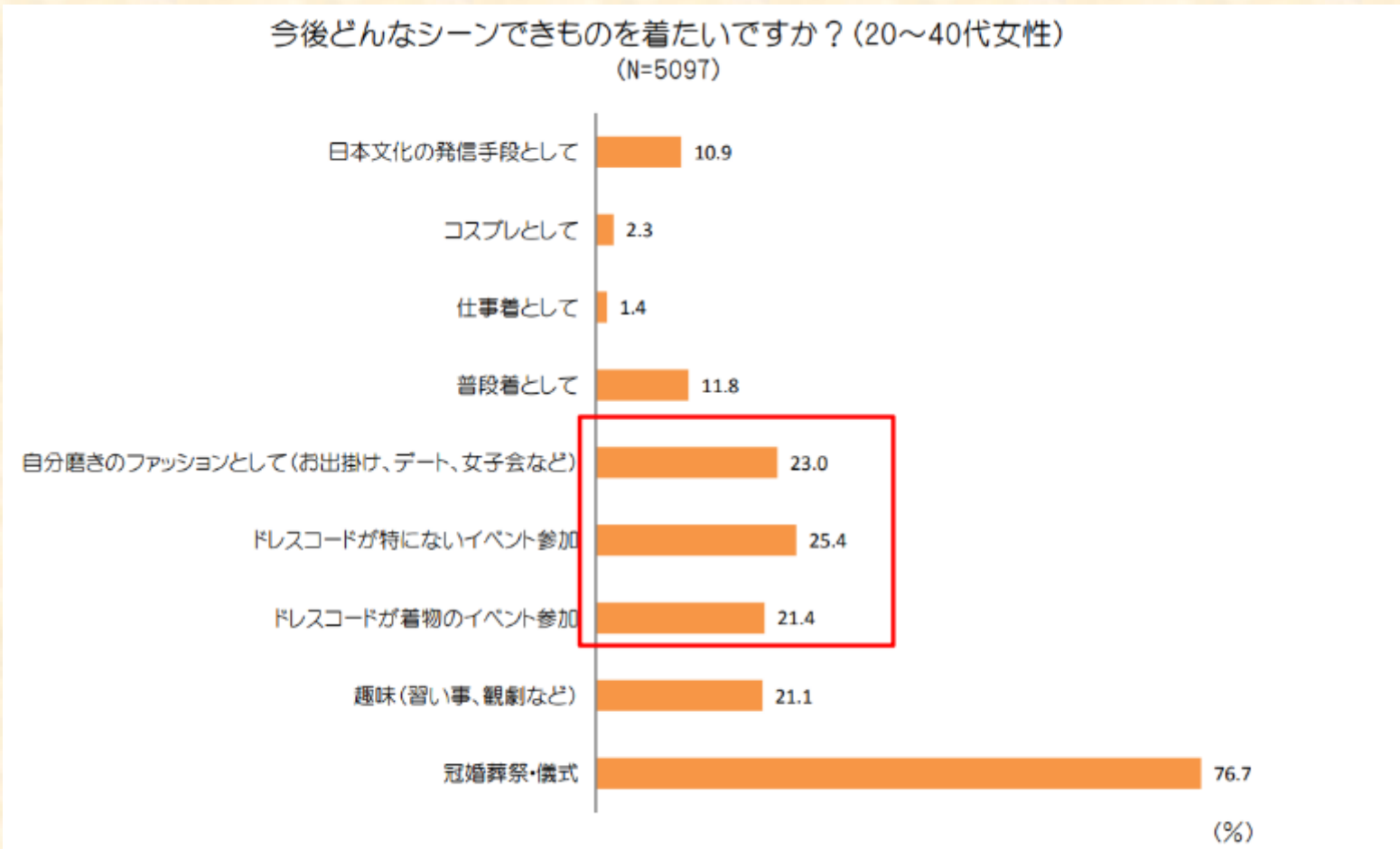


# 着物は？



20~30代で一度着物を着用したことがある人ほど着物を着用したいと考えている人が多い傾向！

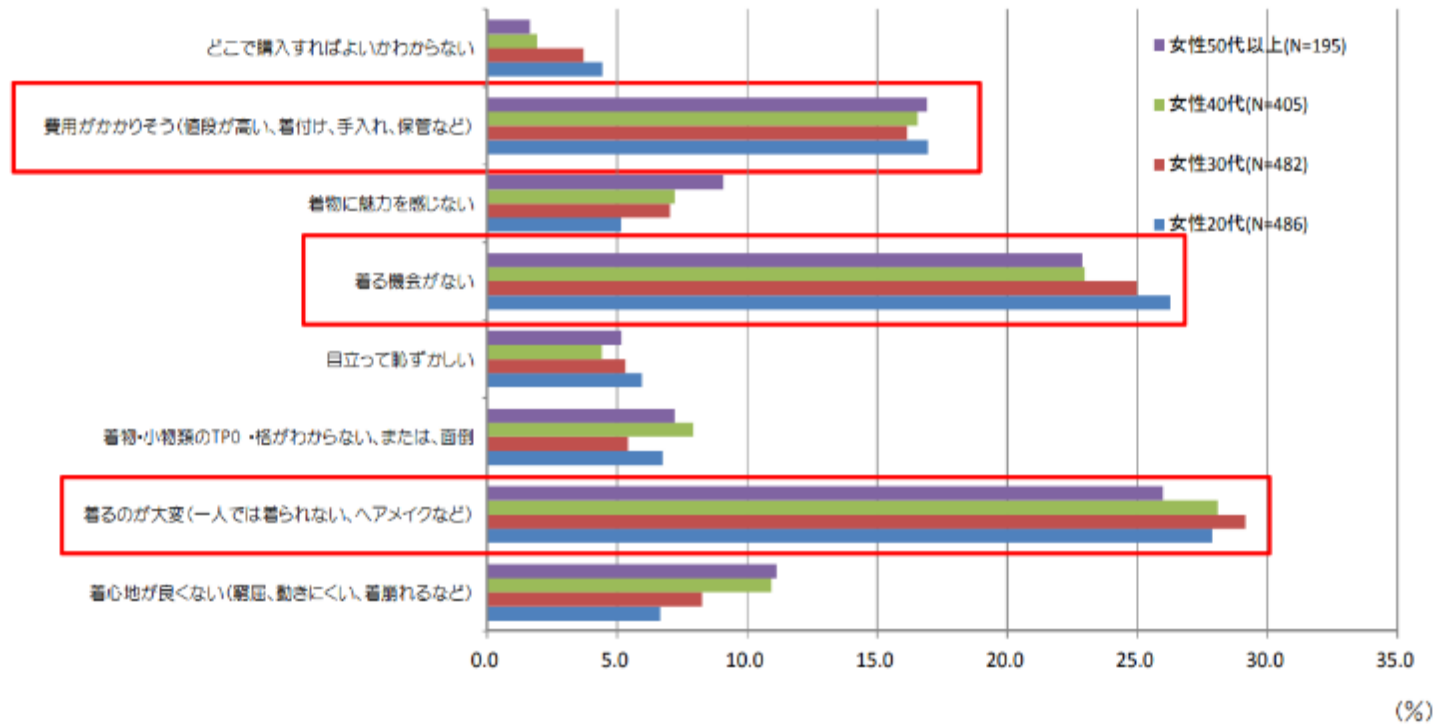
# 着物は？



着物を着用したいと思うシーンでも冠婚葬祭・葬式以外では**自分磨きなどの普段着やお出掛けやイベント参加が多い結果に**

# 着物は？

これまで着なかった理由



着物を着ない理由として、**費用が掛かる・機会がない・着るのが大変**などの意見がある。

# 着物は？



興味がある

普段着として着物を着たい人も多い。

費用が高い

維持管理や着るのが大変

機会がない

現代服とMIXしてレンタル着物を着て観光する

非日常・体験の消費コスト

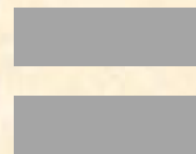
着る機会、維持管理などの問題解決

～ぷらん1～

コト消費

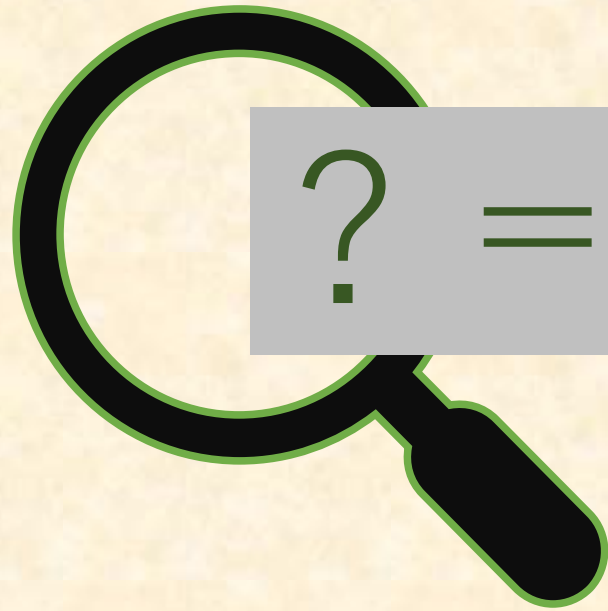


花街・芸  
妓文化



?





? = ひるげいき

# ひるげいぎ

## <プラン概要>

- 夜は、伝統的な芸妓さんを残しつつ、昼の時間帯に、MIX和服を着た**NEO芸妓**さんとの交流



NEO芸妓の前に…そもそも芸妓とは？

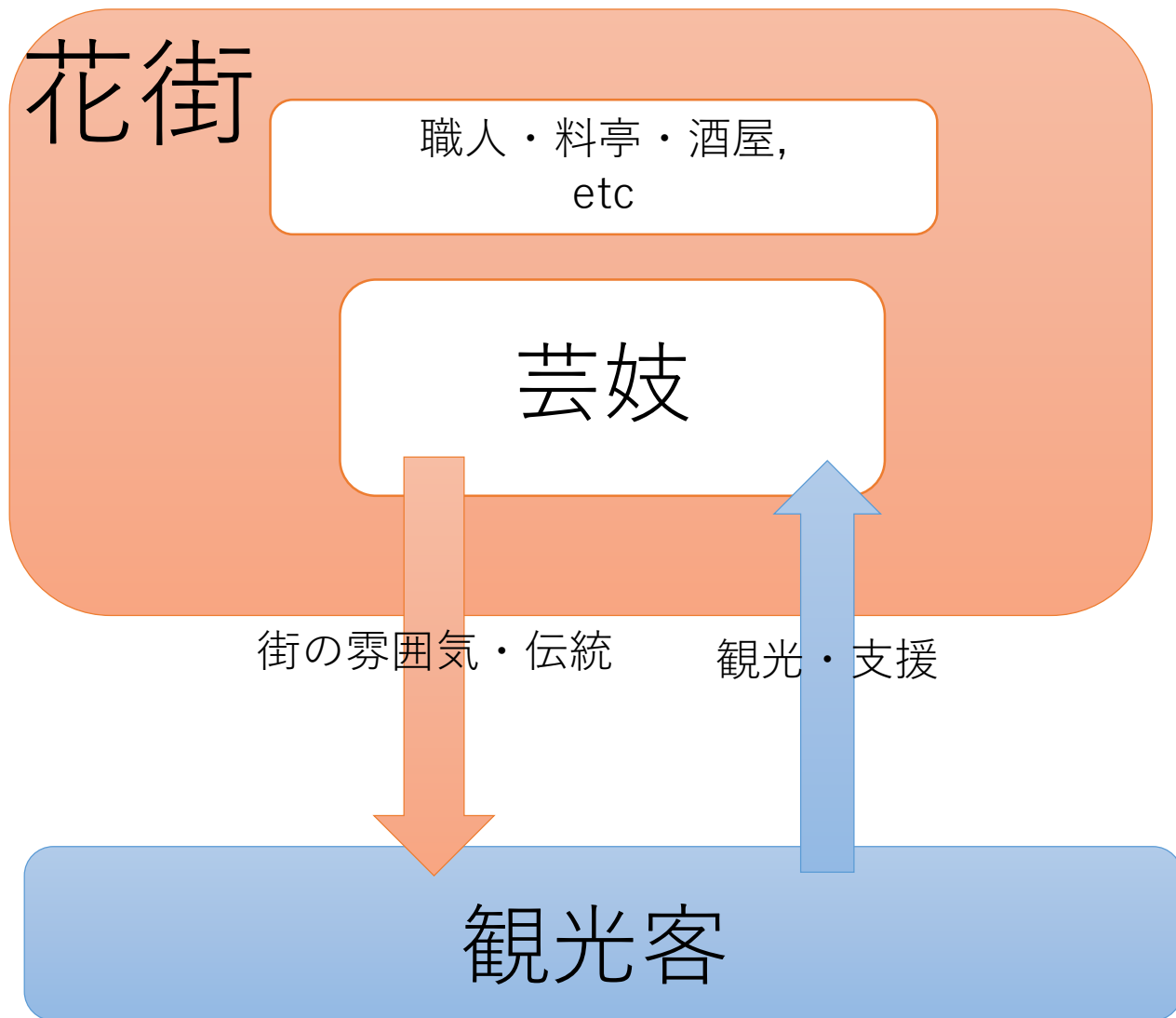


# そもそも芸妓とは（定義）

- 芸妓は、宴席に侍り、芸能によって客をもてなす。女性の専門職である。
- 日本舞踊や三味線や鳴物、唄といった邦楽を修めるプロフェッショナル
- つまり、踊りや楽器演奏、話術などでお座敷を盛り上げる女性



# 芸妓の役割 花街にとって芸妓とは？



芸妓は宴席での芸を通じて**花街の伝統と文化を伝える**。花街には芸妓を支える職人や料亭、酒屋など芸妓を核とした商業圏が存在しており**芸妓の存在が花街文化の存続に重要**。

## 芸妓は花街の核



芸妓は「まちの顔」であり花街の核である

現代においてもこの役割を担うためには

**変化が必要**



## 今までの古町芸妓

- 白塗り・着物・日本髪
- お座敷以外では、  
一対一でなかなか交流  
ができない



若者受けを狙うには



今まで



NEO芸妓



NEO芸妓とは

# どう変える？

- 二つの軸を残せば、見ためを変えても、芸妓の大事な部分は損なわれない。  
→芸妓の見た目は変えても「芸妓」のまま

- 「白塗り、着物、日本髪」である必要はない。  
→**見た目の変化**





# どう変える？

芸妓さんが白いのは、現在のように電気照明などなく、ろうそくや行灯で生活していた時代からされていたお化粧を引き継いでいるからである。

当時、ろうそくのぼんやりした明かりの中で最も美しく反射し、美しく見せるための工夫だった。

→ろうそく明かりで暮らしていない今となっては、むしろ、白塗りは主張が強く見える。

- **白塗りをなくす**
- **現代風着物メイク**



# どう変える？

## ①現代風着物メイク

真っ白なおしろいも、昔ながらで素敵だが肌色の方が親しみやすい。



メイクの幅が広がるので、芸妓それぞれで、違いなども生まれ、個性が光る。

→親しみやすいかたちにする事で、メイク動画など多くアップされているInstagramなどの文化にもなじみやすい。

# どう変える？

## ②着物をMIX和服に

ミックス和服とは、**着物**と**洋服**を織り交ぜて着る方法。

伝統的すぎず、非日常感もある。

古町で有名な古着とミックスさせることもできる。

※ちなみに、古町には、古着屋さんが多く、古着好きの中では有名



イラスト出典：花月 様

TwitterID：@haruharu\_sunny

# どう変える

## ③新日本髪

着物に合わせる髪型によっては、ただ和装している人になりがちである。

ちょっと奇抜で、かつ伝統過ぎて堅苦しいということもない  
「新日本髪」



このような髪形は、浴衣に合わせるときや成人式の髪型などでなじみがある。

→とっつきやすい







# NEO芸妓とは

- ①MIX和服を着る
- ②現代風着物メイクをする
- ③堅苦しくなく、伝統的な新日本髪

親しみやすい雰囲気芸妓=NEO芸妓

# 「ひるげいぎ」ぶらんの流れ

昼の時間帯に、柳都カフェなど花街に来る

お座敷遊びコース、日本舞踊コース、着付け教室コースなどから選んで体験

# NEO芸妓を活用したぶらん

## □ お座敷遊び

NEO芸妓さんからお座敷遊びを教えてもらい、体験する。

お食事なしで、お座敷遊びだけ  
レクリエーションのように  
楽しめる。



# NEO芸妓を活用したぷらん

## □日本舞踊

市山流の本家があるので、踊りの簡単な動きなどを教えてもらい、一緒に踊る。

踊りに使う扇子などは自分で絵付けして、持って帰れる。





# NEO芸妓を活用したぶらん

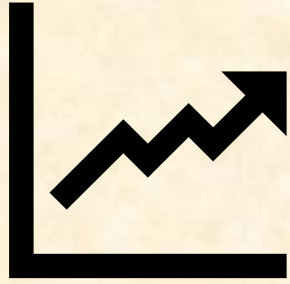
## □着付け教室

MIX和服を着る前に、まず、着物本来の着方を学ぶ。

帯や帯留めの組み合わせなどをおしえてもらい、それをミックス和服着るときに生かせるように



# 効果



- 芸妓を通して、古町の融合文化を伝え、発信することができる。
- 芸妓の役割をそのままに、発揮する機会が増える。
- 格式高さを取り払い、とっつきにくさをなくすことによって、若者が花街や芸妓に触れやすくなる。
- 京都などの他の芸妓さんとの差別化を図り、観光客を増やす。
- 着物に興味がある人×プランの値段



# ひるげいぎを行うことによる経済効果

1)着付け体験

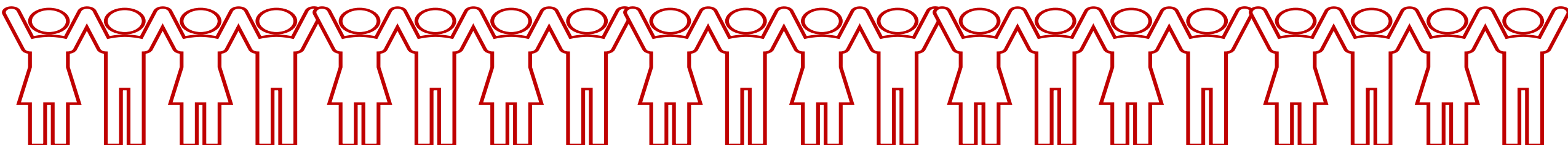
価格 5000円

訪れる20-30代の人数を 約925万人と仮定

約462億円！！

金額	来訪者数	収益
5000(円)	約925 (万人)	462,8806,1740(円)

(来訪者数は、『事務局からの報告 (アンケート調査結果) 平成27年5月19日 経済産業省繊維課』の報告書のうち、「着物の着用経験・今後の着用意向」の着用経験者・着用未経験者20-30代を合わせた人数を利用)  
[https://www.meti.go.jp/committee/kenkyukai/seizou/wasou\\_shinkou/pdf/004\\_03\\_00.pdf](https://www.meti.go.jp/committee/kenkyukai/seizou/wasou_shinkou/pdf/004_03_00.pdf)



# ひるげいぎを行うことによる経済効果

約1.7億円！！

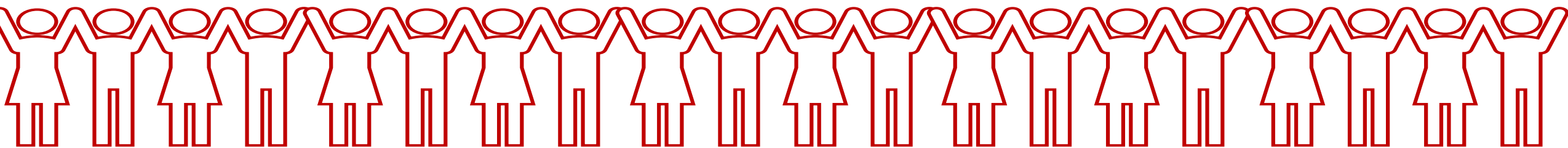
2)お座敷体験

価格 1000円

訪れる20-30代の人数を およそ 17万人と仮定

金額	来訪者数	収益
1000(円)	約17 (万人)	1,7250,9984(円)

(来訪者数は『文化に関する世論調査報告書(令和3年文化庁)』II-1-1のQ1の伝統芸能の項目 20~29歳の数値を利用。  
[https://www.bunka.go.jp/tokei\\_hakusho\\_shuppan/tokeichosa/pdf/93040901\\_01.pdf](https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/pdf/93040901_01.pdf))





# ひるげいぎを行うことによる経済効果

## 3) 日本舞踊体験

価格 1000円

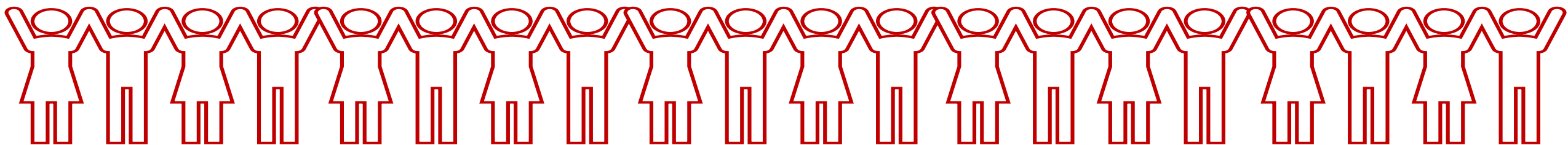
訪れる20-30代の人数を 約11万人と仮定

約1.7億円！！

金額	来訪者数	収益
1500(円)	約11 (万人)	1,6959,5964(円)

来訪者数は『文化に関する世論調査報告書（令和3年文化庁）』II-1-1のQ1の日本舞踊の項目 20~29歳の数値を利用。

[https://www.bunka.go.jp/tokei\\_hakusho\\_shuppan/tokeichosa/pdf/93040901\\_01.pdf](https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/pdf/93040901_01.pdf)



# 実現可能性

柳都カフェや、古町芸妓の練り歩きなど花街を変えよう、芸妓さんを親しみやすくしようという取り組みがあるため、それに付随して行いやすい。

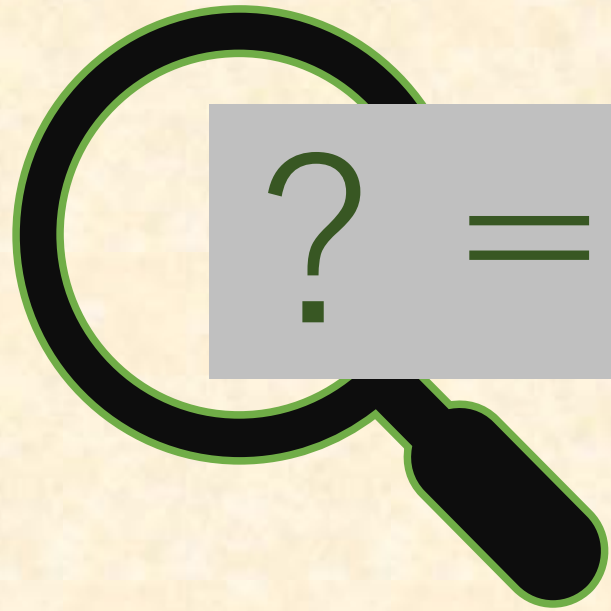
着物や日本舞踊などは、既に花街の文化として根付いているため、新しく用意する必要がない。

芸妓さんは、昼のイベントに参加していたり、柳都カフェで給仕したりしているため負担が増えない。

※柳都カフェ：歴史ある待合のお座敷の一部をカフェとして古町芸妓にお茶やお菓子を運んでいただける場所。

～ぷらん2～





? = 和服MIX体験



# 和服MIX体験

(ふらん概要)

**古町のファッション×花街の文化の融合 = 和服MIX**を体験できるふらん。お客さんには最初に和服を選んでもらい、その後に古町にある様々なファッション店(古着・アクセサリー・セレクトショップ)を回って**自分だけの和服MIXファッションを体験**する。着付けをしたまま古町観光を楽しんでもらう。



# ぶらんの流れ



和服を決める

和服MIXに使う和服を決めてもらう。  
和服は持参したものでOK。



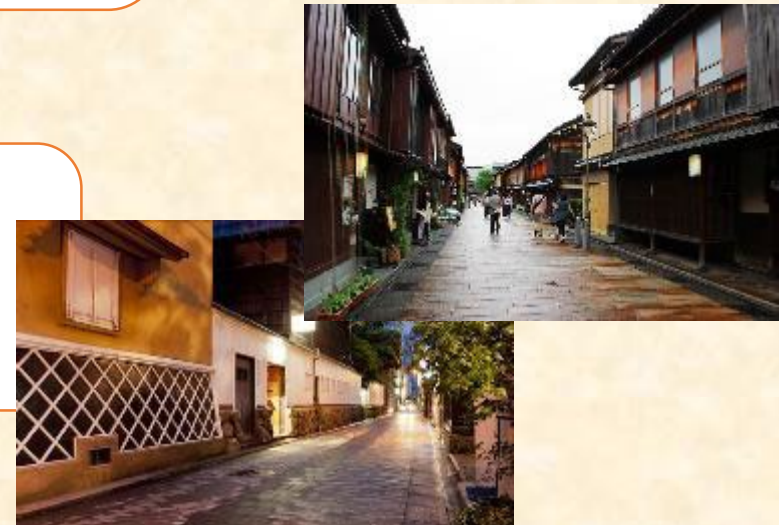
古町を巡ってMIXコーデ

古町にあるファッションショップからMIXコーデに使うアイテムを選んで自由にコーディネートしてもらう。使うアイテムは基本的に貸し出しにして、コーディネート自由度を上げる。



MIXコーデで古町散歩

MIXコーデで古町を散策してもらう。花街での写真撮影やカフェやレストランに行ってお楽しみしてもらう。



# 効果

プランを通して実際に古町を歩いてもらうことで魅力的なお店との出会いが生まれる。またコーデ決めの際などにお店の人との会話を通してその人に特別な観光を提供できる。

## 和服を決める

- 芸妓文化の理解

## MIXコーデ決め

- 魅力的なお店の発見
- 質の高い観光の提供

## 古町散策

- 花街エリアへの若者増
- 他のお店への来客増
- SNSでの情報の拡散

古町散策では着付けの効果で花街エリアへの若者の増加が期待できる。さらに、旅行の思い出に写真を撮り、SNSでの発信をすることで古町の魅力の発信が望まれる。

ぷらんの各段階を通じて様々な効果が期待できる



# 2つの情報発信力

古町にあるファッションショップはSNSを使って商品の宣伝を行っており、各店が個別に情報発信のハブを持っている

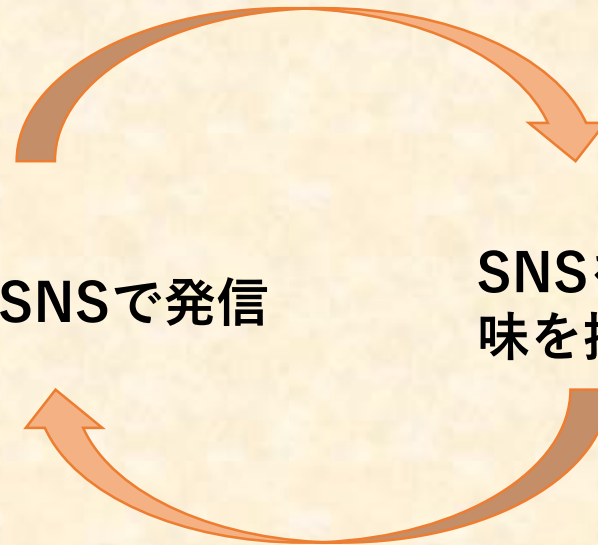


これらを活用した場合、古町全体の情報発信力は非常に高い

## 観光を通じた情報の拡散

観光客がSNSで発信

SNSを見た人が興味を持って観光



**既存の発信力とプランを通じた情報拡散  
で費用をかけずに情報発信が可能である**



# 実現可能性

- ・古町にはすでに着物レンタルショップが存在しており、  
**既存のお店の協力のみで実現可能**



- ・古町には多様なファッションショップが存在しており、  
**様々なニーズに応えられる**



- ・普段の営業からかけ離れたことをするわけではないため一回きりのイベントになることがなく、**プランを継続的に行っていける**





今後の展望

# 古町の今後の展望

新潟は、お米やお酒だけしかないと思われがちである。

そこに、新たにNEO芸妓、MIX和服という概念を浸透させることで新たな新潟のシンボルをつくる。

これを通じて、新旧が入り交ざった素敵な古町の良さが広まり、今まで来てくださっている人だけでなく、新たに来てくださる人に新しい新潟・古町らしさを感じていただき、リピーターになって、古町に活気が戻ることを私たちは望んでいます。

